

令和8(2026)年度 アメリカ合衆国テキサス州ラボック市への ジュニア交流団派遣事業 Q&A

<ホームステイについて>

1つのホストファミリーにつき、何人ずつステイしますか？	1ホストファミリーにつき団員2名です。 (ホテル宿泊時と同じペア)
ホストファミリーはどのようなご家庭ですか？	ホストファミリーは、ラボック市内の同年代の青少年(ホストシスター/ブラザー)がいる一般の家庭で、ラボック市役所が決定しています。主に前年に武蔵野市に訪れたラボック市ジュニア大使の家庭や、市関係者の家族など、信頼できる家庭から募っているようです。
ホームステイ先では、どのように過ごしますか？	家族の一員として週末を過ごします。過ごし方はホストファミリーによりますが、過去の団員は、ラボック観光をしたり、家族で遊園地やラボックの文化を体験できる場所へ行ったり、みんなでスポーツやショッピングをするなど、様々な経験をしています。

<語学力・体験内容について>

英語がほとんど話せませんが参加可能ですか？	参加可能です。団体行動時は通訳者が同行します。ホームステイ中は、英語の学習歴がほとんどない団員でも、ボディランゲージやスマートフォンの翻訳機能などを利用して、コミュニケーションを図っています。簡単な単語でしか話せなくても、伝えようとする姿勢や関わりたいという気持ちがあれば、ホストファミリーはやさしく理解しようとしてくれます。また、事前研修では挨拶などの基本的な英語や、日常でよく使うフレーズなどを学習します。
現地では、ホームステイ以外にどんなことを体験、学習しますか？	現在ラボック市が計画中ですが、過去には武蔵野市の代表としてラボック市役所・市議会へ表敬訪問したほか、博物館や警察・消防署等の市内施設を見学したり、ラボック市の青少年と交流しながら牧場を訪問したり、スポーツやゲームなどを行いました。

<応募について>

団員選考の倍率はどれくらいですか？	年によって大きく異なるためあくまでも参考ですが、前回(令和6年度)のラボック市への派遣事業の応募者は121名、倍率は7.56倍でした。そのうち選考に通過し、派遣に至った団員16名の内訳は中学1年生5名、2年生5名、3年生6名です。
事前研修や報告会に参加できない日があるのですが、応募可能ですか？	募集要項にもあるとおり、市の代表としてご参加いただく事業なので、すべての研修や報告会等に参加できることが応募の条件となります。学校行事などやむを得ない事情がある場合は、必ず応募時に多文化共生・交流課にご相談ください。

<選考について>

面接はどのような形式で行われますか？	グループ面接形式で実施します。年齢が近い応募者が同じグループになるように、1グループ4～5名程度に振り分けます。1グループの面接時間は約20分程度を予定しています。
面接までに準備した方がいい事などはありますか？	面接では、参加申込書をもとに、志望動機や普段の生活、長所/短所、頑張っていることなどについてお聞きします。 例年、初めての面接に緊張される方も多いですが、リラックスして自分の思いを伝えられるよう、準備してきてください。
選考基準を教えてください。	募集要項の応募条件にもあるとおり、「協調性に富み、本事業の計画に従って規律ある団体生活ができること」や「外国及び他国民に対する関心が深く、積極的な研修意欲があること」を評価基準としています。武蔵野市の代表として責任ある行動をとること、仲間や現地の人とよい関係を築けることが求められます。
面接の日に学校の行事があり、参加できる時間が限られています。	応募時に多文化共生・交流課にご連絡ください。可能な限り時間を調整します。ただし、調整の結果、年齢の離れた応募者と同じ面接グループになることがありますのでご了承ください。

<その他>

派遣期間中、安全に過ごせるように体制は組まれていますか？	本事業には、引率者として武蔵野市職員3名が同行します。うち1名は英語が話せる職員です。長年このプログラムを担当されているアメリカ在住の通訳の方もアテンドします。また、現地ではラボック市の職員が同行し、ホームステイ期間中を含め、常に緊急時に対応できる体制をとっています。万が一、現地でケガや病気をした場合、医療費等については、基本的には海外旅行保険でカバーされます。
生活様式が違い、わからないことがたくさんあると思いますが大丈夫でしょうか？	文化やマナーの違いや、お風呂の使い方、その他アメリカで気をつけるべきことについては事前研修で学びます。チップについては、団員自身にご用意いただくのはホテル滞在中のハウスキーピングのチップのみで、その他は市やホストファミリーが支払います。
友達・きょうだいと一緒に参加することはできますか？	一人一人を書類と面接で選考しますので、友達・きょうだいについては考慮しません。

その他、個別のご相談やご質問は、多文化共生・交流課までご連絡ください。

【問い合わせ】 武蔵野市 市民部 多文化共生・交流課(平日 午前8時30分から午後5時15分まで)

メール:SEC-KORYU@city.musashino.lg.jp

電話:0422-60-1806 FAX:0422-51-9408